



“矢中の杜” 2015

NPO 法人 “矢中の杜” の守り人 会報

活動報告

活動記録

4/1	守り人満喫デー（筑波山神社 御座替祭見学）
5/15	筑波大学大学院世界遺産専攻演習
5/31, 6/14	第6期守り人講座（座学）
6/27-7/12	手ぬぐい展 2015（期間中の水曜・土曜、最終日のみ日曜 計6日間）
9/19	貸スペース事業（筑波山麓りんりんツアー）
9/29	常総市洪水災害義援金
10/2	筑波山麓秋祭り 2015～たてもの文様帖ワークショップ～
10/31-11/8	筑波山麓秋祭り 2015～南部春邦展～
10/31-11/8	筑波山麓秋祭り 2015～たてもの文様帖作品展～（期間中の土曜・日曜・祝日 計5日間）
11/6	いばらきデザインセレクション 2015 表彰式
11/14	宮清大蔵コンサート協力事業
12/1	公益財団法人ナショナルトラスト「会員の集い 2015」
1/17	つくばボランティアフェスタ出展
1/28-2/7	いばらきデザインフェア 2015-2016 出展
1/31, 2/11	第7期守り人講座（座学）
2/22	守り人満喫デー（真壁の雛祭り見学）
3/26-27	乙女のつくば道 2016「御殿まるごとマーケット」

主なメディア掲載

2015/9/12	常陽リビング「たてもの文様帖ワークショップ」募集記事掲載
2015/10/1	月刊みと「たてもの文様帖ワークショップ」募集記事掲載
2015/11/3	常陽新聞の「みんなと一緒に 役にたち隊」に紹介記事掲載
2016/1	「ことりっぶ つくばさんぽ」に紹介記事掲載
2016/1/7-8	ラヂオつくば「フックン船長」のコーナーにてインタビュー放送
2016/3/1	ezpress「御殿まるごとマーケット」開催記事掲載
2016/3/1	月刊みと紹介記事及び「御殿まるごとマーケット」開催記事掲載
2016/3/1	Travel.jp「日本の道百選「つくば道」出発の地！ 北条さんぽ寄り道のススメ」に紹介記事掲載
2016/3/23	いばナビ「御殿まるごとマーケット」開催記事掲載
2016/3/31	いばナビ「守り人育成講座」募集記事掲載
2016/3/31	いばナビ「手ぬぐい展」開催記事掲載

NPO 会員数（2016年3月31日現在）

正会員	16名	／	友の会会員	23名
賛助会員	5名	／	ボランティア会員	23名
計	67名			

邸宅活用イベント



(上)「つくばの手ぬぐい」
つくば道のウォーキングイベントで
配布された、色とりどりの手ぬぐい
(下)「レトロ手ぬぐい」
手ぬぐいは、かつては広告としても
使われていました。店舗ごとに個性
のある品々です。



(上・中) 作業風景。講師のアドバイスの
もと、集中して作業に取り組んでいます。
(下) ワークショップ終了時には、文様をあ
しらった特製ケーキをいただきました。



完成した参加者の作品群。
照明を当てて影絵にすると、幻想的な雰囲気になります。



「ぶにの家」とのコラボ企画の手ぬぐいワー
クショップ。きれいに染まるでしょうか!?
(上) 型紙を彫って、
(中) 型紙を載せた手ぬぐいを藍染めして、
(下) 干したら完成です。

くし(様々な豆絞りデザインの手ぬぐ
い、豆絞りを使った手作りの小物や服
など)でした。

また、つくばで活躍する草木染め作
家「ぶにの家」とのコラボ企画として、
手ぬぐいワークショップも実施。「平
日はじっくり…型染体験」「休日はお
手軽に…絞り染め or 板締め体験」と
2種類のワークショップを行い、好評
を博しました。

手ぬぐい展 2015

昨年大好評だった「むかしの手ぬぐ
い展」。2回目となる今回は、古いも
のから新しいものまで、約100点の
多種多様な手ぬぐいを展示しました。
平日(期間中の水曜日)も開場し、6
日間の来場者数は延べ263名でした。

展示のテーマは、①つくばの手ぬぐ
い(つくば市内で販売・配布された手
ぬぐい)、②むかしの手ぬぐい(昭和
30年代の手ぬぐいを中心とした、レ
トロで可愛い手ぬぐい)、③豆絞りづ

(上)「豆絞りづくし」
豆絞り手ぬぐいを使って造った、
服や雑貨などを展示しました。
(下) ガイドにも熱が入ります。



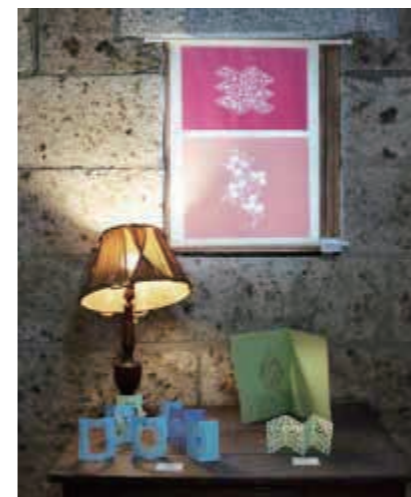
筑波山麓秋祭り 2015 ～たてもの文様帖ワークショップ&作品展～

筑波山麓秋祭り 2015の企画第1
弾として、昨年も大好評だった「たて
もの文様帖ワークショップ」を今年も
実施しました。数々の有名建築を題材
に切り紙ワークショップを行ってきた、
切り紙研究家の中中菜穂さんを講
師としてお招きし、旧矢中邸の中にあ
る「文様」を探して、それを題材に切
り紙カード作るという企画です。昨年
からのリピーターや、その口コミの影
響もあり、募集早々に申込みが定員に

達し、参加者は募集定員を超える22
名となりました。今年は1日貸切と
して時間をゆっくり取り、邸宅見学、
文様探検、切り紙製作、交流会と盛り
沢山のプログラムを組み、参加者の満
足度も高いイベントとなりました。

完成した作品は、秋祭り期間中、矢
中の杜の地下室ギャラリーにて展示
(入場無料)も行い、ワークショップ
に参加していない方にも、魅力が伝わ
るようにしました。

秋祭り期間中、地下室ギャラリーにて展示。
スタッフ手作りのアイテムも飾り、華やかな雰囲気になりました。





旧矢中邸別館に所蔵されていた鳳凰の屏風。
二間合わせて25畳の応接間に展示。屏風の大きさがわかります。

(上) 魚の掛軸
(下) 色紙。しめじや、蟬の抜け殻など、ユーモラスな絵もありました。



掛軸も多数所蔵されています。
今回展示したもの以外にも、季節にあわせて飾っています。



建具・衝立の絵も南部春邦氏の作品です。
改めて解説を作成し、展示しました。

筑波山麓秋祭り 2015 ～南部春邦展～

筑波山麓秋祭り 2015 の企画第2弾として、秋祭り期間中、邸宅内で南部春邦展を開催しました。南部春邦氏は旧矢中邸の板戸絵などを描いた絵師で、施主の矢中龍次郎氏とも懇意にしていました。通常公開している板戸絵のほかに、旧矢中邸に収蔵されていた色紙、掛軸、衝立、屏風、額絵など、色彩豊かな作品を多数展示しました。有料来場者数は延べ122名でした。



「女子系古書部」
施主の矢中龍次郎氏のお気に入りだったという書齋が、雰囲気たっぷりの古書店に。

外のアプローチには、飲食店のテナントが並びます。



初出店、造花アレンジの「パニエド・フルール」。
サンルームのような五畳間にぴったりでした。



(左下) 神郡のお菓子屋さん「ハシバミ」
(右下) 地下室には、益子から「つづり」が初出店。



乙女のつくば道 2016 「御殿まるごとマーケット」

筑波山麓の地域活性化のために、つくば道・筑波山を愛する有志（乙女と“元”乙女）が集まって開催している「ゆけゆけ乙女のつくば道」に今年度も参加。

昨年に引き続き「御殿まるごとマーケット」と題し、かつて「矢中御殿」と呼ばれたほど豪華な旧矢中邸を余すところなくまるごと使って、センスとエネルギー溢れる出店者による2日間限定のマーケットを開催しました。

今年は、昨年の出店者に加えて、土浦や栃木県で活躍する作家が参加し、計15店舗での開催となりました。

当日は入場無料とし、ガイドツアーも行いませんでしたが、2日間で約800名と昨年を大きく上回る来場者数となり、終日大変な賑わいを見せました。邸宅活用の可能性が広がった上、矢中の杜の広報においても効果の高いイベントとなりました。

文化財の保存・活用事業

■邸宅の修繕

昨年度に引き続き、東日本大震災と竜巻の被害箇所の復旧として、茨城県震災復旧事業補助金、つくば市震災復旧事業補助金、及び公益財団法人日本ナショナルトラストの「東日本大震災自然・文化遺産復興支援プロジェクト支援事業（第四次）」を活用し、本館西側外壁の修繕工事を行いました。

そのほか、補助金活用事業の他に、本館屋根および雨樋の修繕、地下室の配線工事も実施しました。

■邸宅の公開

今年度も、ガイドツアー制による邸宅公開を、毎週土曜日及び貸切見学日に行いました。年間の通常邸宅公開時の見学者は432名でした。

■グッズの販売事業

矢中の杜オリジナルポストカード、オリジナル手ぬぐいの販売、紋切り関連書籍の委託販売、NPOメンバー知人の作家によるブックメーカーの販売などを行いました。

■貸しスペース事業

チーム36が主催する「筑波山麓りんりんツアー案内人育成講座」の会場として貸出を行いました。

本プロジェクトは「筑波山麓りんりんツアー案内人」を養成し、案内人による自転車観光ツアーにより、筑波山麓のファンを増やすなど、観光客と地域住民の交流を生み出し、地域の活性化を目標としているとのことです。



(左・中上・中下) 外壁修繕の様子。傷んだ外壁を剥がし、漆喰を塗り直します。施主の矢中龍次郎氏のこだわりの色のため、再現するのも一苦労です。
(右) オリジナル手ぬぐい。昨年度に引き続き、2作目となりました。メンバーからも要望が多かった、旧矢中邸の建築図面を図案化。

地域の文化資源に関わる調査、研究事業

■守り人満喫デー

NPO 会員が矢中の杜や筑波山麓の魅力を楽しむ企画として、「守り人満喫デー」を設けています。4月には、筑波山神社の例大祭「御座替祭」の見学と、「乙女のつくば道 2015」で実施中の他の企画の視察を行いました。2月には、桜川市真壁町の「真壁の雛祭り」の視察を行い、同時に矢中の杜のフライヤーや御殿まるごとマーケットのチラシの配布も行いました。



(左) 筑波山神社の御座替祭
(右) 真壁の雛祭り



普及啓発事業

■守り人育成講座

今年度も守り人育成講座を開講しました。第6期は5月から6月にかけて、第7期は1月から2月にかけて実施し、第6期では7名、第7期では1名の受講生が集まりました。

今年度はこれまでの受講生の意見をもとに講座の実施方法を見直し、講義を2回（旧矢中邸の基礎知識を学ぶ座学、邸宅見学）、その後実践として、ガイド演習を各受講生の希望に合わせて行う体制に変更しました。



■いばらきデザインセレクション

2015 奨励賞受賞・フェア出展
茨城県の産業イメージやブランド力を高める優れたデザインの商品や活動等について選定しPRする県の事業、「いばらきデザインセレクション」に応募し、奨励賞を受賞しました。

また、笠間市の茨城県陶芸美術館で開催された「いばらきデザインフェア 2015-2016」にも出展し、パネル展示やリーフレット・フライヤーの配布、オリジナル手ぬぐいの展示などを行い、矢中の杜の活動をPRしました。



左から数えて
(1 枚目) 守り人育成講座（座学）
(2 枚目) 守り人育成講座（邸宅見学）
(3 枚目) いばらきデザインフェア展示
(4 枚目) つくばボランティアフェスタ

地域活性化協力事業

■北条小“矢中の杜クリーン作戦” (教育機関との事業協力)

北条小学校との協力により、同校の児童が、毎月2回程度矢中の杜の庭園お掃除に従事し、草取り、落ち葉掃きなどを行っています。クリーン作戦により児童にも矢中の杜を覚えてもらえるようになり、児童への周知という点でも非常に有益な取組みになっています。

■宮清大蔵コンサート協力事業

(北条街づくり振興会との事業協力)
宮清大蔵コンサートの際に、S席チケット購入者を対象に矢中の杜を案内し、軽食の提供を行いました。

■常総市洪水災害義援金

2015年9月10日に発生した茨城県・栃木県での洪水災害に関して、北条街づくり振興会の呼びかけにより、当NPOからも1万円を寄付しました。



クリーン作戦。掃除をしながら、地域の文化財や文化財保護のことを学ぶ、貴重な機会になっています。